

GMO

CORPORATE VISION 2012

2012年12月期 決算報告

2012年1月1日 ▶ 2012年12月31日

GMO INTERNET

証券コード:9449

株主の皆様へ

過去最高の業績を更新し、
増配を行いました。
持続的な成長と、利益還元を
両立させてまいります。

代表取締役会長 兼 社長 グループ代表

世と寿



業績予想を超え、3期連続で予想を達成

当期は、積極的な投資をこなしつつも、売上・利益とも過去最高の業績を更新いたしました。新規事業に21億円の投資をしながら、91億円(21.6%増)の営業利益を創出しています。業績予想を超えて着地し、3期連続で株主の皆様とのお約束を果たしました。

各セグメントの状況は、特にWEBインフラ・EC事業が、全インフラ商材でNo.1の地位を堅固なものとし、一層拡大を続けています。その結果、24.0%増収・38.3%増益と大幅な成長を遂げ、グループ全体の業績を押し上げました。また、インターネット証券事業は、市況の影響を受けながらも、通期で44億円の利益貢献を果たしました。

広告代理事業が急拡大、「Gゲー」はマネタイズステージへ

さらに、インターネットメディア事業も順調に業績を伸ばしています。その中でも、GMOアドパートナーズを中心とする広告代理事業が31.1%増収となり、成長ドライバーとなっています。そして、成長分野であるソーシャル・スマートフォン関連事業では、「Gゲー」がマネタイズ型のタイトルを投入、「集客」ステージから「マネタイズ」ステージへと進展しております。今後は、良質なタイトルを逐次展開、早期の収益化に向けて注力してまいります。

グループシナジーを結集、今期は14.8%の利益成長を目指す

今期は、売上高830億円(11.6%増収)、営業利益105億円(14.8%増益)を業績目標といたしました。当社グループは、引き続きエンジニアの技術力とマーケティング・集客シナジーを結集してまいります。

WEBインフラ・EC事業、インターネットメディア事業、インターネット証券事業のさらなる成長と4本目の事業の柱であるソーシャル・スマートフォン関連事業の収益化を目指します。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▼当期決算のポイント

成長投資21億円を実施しつつ、91億円の営業利益を創出

当期	次期予想
売上高 74,376百万円 (前期比 20.6%増)	売上高 83,000百万円 (前期比 11.6%増)
営業利益 9,149百万円 (前期比 21.6%増)	営業利益 10,500百万円 (前期比 14.8%増)

▼セグメント別の概況(単位百万円、カッコ内は前期比増減率)

WEBインフラ・EC事業	インターネットメディア事業
売上高 30,213 (24.0%増)	売上高 26,078 (18.3%増)
営業利益 4,254 (38.3%増)	営業利益 2,026 (26.8%増)

損益の変動要因
WEBインフラ契約件数を順調に拡大し、全商材がプラス成長

当期のポイント

- ドメイン登録・更新数は343万件、前期比55.6%増の大幅拡大
- サーバーは「GMOアプリケーション」がゲーム業界の支持を獲得

損益の変動要因
GMOアドパートナーズが成長ドライバーとなり、増収・増益を牽引

当期のポイント

- 広告代理はPC・スマートフォンともにリスティング広告が好調
- 自社開発プロダクトに注力、アドテクノロジー開発を推進し収益化を実現

インターネット証券事業	ソーシャル・スマートフォン関連事業
売上高 16,525 (12.0%増)	売上高 2,860 (48.0%増)
営業利益 4,440 (1.2%増)	営業利益 △2,129 (—)

損益の変動要因
為替・株式市場の活況により取引高が回復し、売上を拡大

当期のポイント

- FXプライムを連結子会社化、FX取引口座数は39.6万口座に
- FX年間取引高は世界No.1、株式売買高シェアは国内3位を維持

損益の変動要因
「くまポン」が単月黒字転換、「Gゲー」も収益化が進行中

当期のポイント

- 「Gゲー」は2,462万会員(国内664万・海外1,798万)に拡大
- 昨年7月から「Gゲー」マネタイズタイトル投入、今期収益化へ

▼業績予想に対する実績の状況

売上高および各利益段階で業績予想を上回る成果を達成

(単位:億円)	2011年		2012年		昨年比	予想比
	実績	予想	実績	実績		
売上高	616.9	680	743.7	743.7	20.6%増	9.4%増
営業利益	75.2	90	91.4	91.4	21.6%増	1.7%増
経常利益	70.1	89	91.7	91.7	30.8%増	3.1%増
当期純利益	42.8	44	45.1	45.1	5.4%増	2.7%増

▼成長性クローズアップ

WEBインフラ・EC事業

全インフラ商材で圧倒的No.1の確立へ

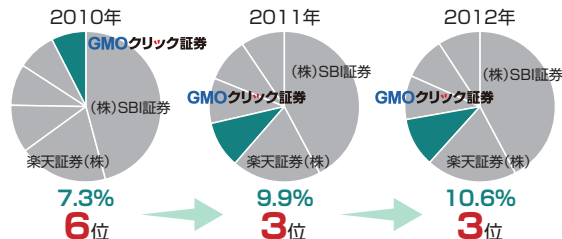
当期のWEBインフラ契約数全体は440万件に達し、2010年度の228万件から2年間で倍増という飛躍的成長を遂げました。特にドメイン取得は「.com」純増数で世界5位を獲得し、強さが際立っています。今後は全インフラ商材における圧倒的No.1の確立を目指します。

- 1位** ドメイン取得 ※当社調べ 国内TLDシェア **87.9%** .com純増数 **世界5位** ※ICANN調べ
- 1位** レンタルサーバー 国内シェア **52.4%** ※Webhosting.info調べ
- 1位** EC支援・WEB制作 店舗数 **6.3万**
- 1位** セキュリティ(SSL) 証明書 **14.2%増** (前期比)
- 1位** 決済 導入店舗数 **5.8万**

インターネット証券事業

コスト優位性とグループシナジーでさらに躍進

2012年のFX年間平均取引高では、国内外の有力企業を抑え、GMOクリック証券が世界No.1の座を獲得しました。また、株式売買高シェアは10.6%に拡大し、国内3位をキープ。サービス内製化によるコスト優位性の強みを活かして、さらなる躍進に向けた盤石な体制を築いていきます。



増収・増益を続ける GMOインターネットグループの競争優位性

GMOインターネットグループは、1995年にインターネット事業を開始し、1999年8月に上場いたしました。現在は「日本を代表する総合インターネットグループ」をめざし、当社を含め連結対象が66社（うち上場企業6社）スタッフ数3,152名で4つの事業領域を展開しています。

WEBインフラ・EC事業(1995年～)

ドメインやサーバーなどインターネットに必要な全てのサービスをワンストップで提供、創業時より展開しています。安定的な収益構造を持ち、市場シェアにおいて圧倒的ナンバーワンです。

インターネットメディア事業(2000年～)

広告販売、インターネットメディアの自社開発・運営を通じて、ネット上の集客を支援しています。流れの早いネットユーザの変化と広告主ニーズにあった付加価値の高い広告関連商材を提供し、GMOアドパートナーズグループを中心に急成長しています。

インターネット証券事業(2010年～)

取引ツールの利便性・コスト競争力・マーケティング力により、参入は最後発ながら、FX取引高では世界1位、証券取引高でも国内3位までシェアが上昇しています。

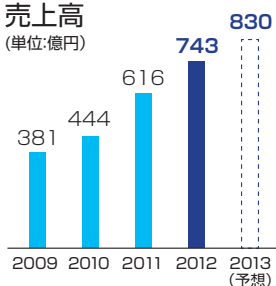
ソーシャル・スマートフォン関連事業(2011年～)

スマートフォンゲームやクーポンなど、成長著しい分野に参入いたしました。既存事業とのシナジーを活用しながら、当社グループの「4本目の柱」とすべく、積極投資を継続しています。

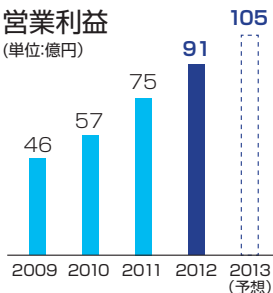
自社開発・自社販売への徹底的なこだわりが、コスト優位性・業界最高水準の顧客満足度につながり、GMOインターネットグループ全体を支える大きな推進力となっています。

今後もインターネットのグローバルな拡がりの中で成長を続け、新たなインターネットの文化・産業とお客様の「笑顔」「感動」を創造し、社会と人々に貢献してまいります。

売上高
(単位:億円)



営業利益
(単位:億円)



株主様向けインフォメーション

1 四半期配当

今回の四半期末配当は1株当たり**4円**を実施させていただきました。
これにより、年間配当金は1株当たり**13円**となりました。

2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月中旬)。

「株主優待のご案内」もご覧ください。

詳細につきましては同封の「株主優待のご案内」に記載の内容をご覧ください。ご利用方法やお得なサービス等をご紹介します。

※ログインに「株主番号」「郵便番号」が必要となります。株主番号につきましては同封の「配当金計算書」をご参照ください。



株主優待に関するお問い合わせ先

03-3461-2222 ※10:00~18:00(土日祝祭日及び会社休業日除く)

3 個人投資家さま向けライブ説明会のご案内

四半期毎の決算発表後にライブ説明会を実施しております。リアルタイム質疑応答や視聴者特典もございますので、ぜひご参加ください。次回開催は5月上旬を予定しております。▶ <http://ir.gmo.jp>

4 復興特別所得税に関するお知らせ

「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」の施行に伴い、**2013年1月1日から2037年12月31日までの25年間**にわたり、上場株式等の配当等に係る所得税額に対して2.1%の復興特別所得税が付加されることになりましたのでご案内します。当社の場合、**2013年3月にお支払い予定の期末配当金**から対象となります。

	2012年12月31日まで	2013年1月1日から 2013年12月31日まで	2014年1月1日から 2037年12月31日まで
所得税	7%	7%	15% ^(※)
復興特別所得税	—	0.147%	0.315%
住民税	3%	3%	5% ^(※)
合計	10%	10.147%	20.315%

(※)証券税制における軽減税率の適用終了による税率の変更です。

弊社株式・株主番号に関するお問い合わせは三菱UFJ信託銀行株式会社まで。

0120-232-711(東京) **0120-094-777**(大阪)

(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)